

マブカ～？～にぎやかなモンゼの市場～

11月号 (Vol. 6)
JICA海外協力隊
ザンビア派遣
森本衣美

マブカ：現地語（トンガ語）でおはようの意味、Good morning, how are you?までの意味を含んでいます

ここが生活の中心です！

岐阜県の皆さん、こんにちは！日本は秋が深まり、紅葉が美しい季節でしょうか。

こちらザンビアでは、雨季が始まり、約半年ぶりに雨が降りました。

さて第6回は、ザンビアの「市場（マーケット）」を紹介します。

初めて見る野菜や果物であふれ、町の人々との温かい交流に満ちたマーケット。

おしゃべりと笑いが絶えない活気を少しでも感じていただけたら嬉しいです。



家の近くの色鮮やかな火薙木（カエンボク）

市場に行くのがイチバン！～市場から見るザンビアの暮らし～

- 朝からにぎわう、町の中心のような場所
- 野菜や果物・魚・日用品など何でもそろう
- お店の人たちが昼食を作る姿も見られ、日常が息づく生活の場



市場の日常

（これも、おやじギャグ。笑って下さい）

即興のダンスステージにも

ザンビアの人たちは、踊るのが大好き。
マーケットでおしゃべりをしていると、「踊ろう！」
とよく声をかけられます。

少し体を動かすと、ミュージックスタート！
マダムたちが近くの桶をひっくり返して太鼓のように
リズムを刻み、大きな声で歌ってくれます。
一緒に踊った後のハイタッチが、
何より楽しい時間です



踊った後の
ハイタッチ

市場で見つけた“びっくり！”3選



バオバブの実



石（ソイル）



生きた鶏



中は白くて酸っぱい。
バオバブジュースと
しても売られている。

食用の石。主に妊婦さんが
鉄分補給のために食べる。
味は土。

一羽600～1000円ほど。
家庭でも日常的に捌く
光景がみられる。



友人とマダムのダンスステージ



笑顔あふれる市場の人たち

マーケットにて
働くお母さんがたくさん。
赤ちゃんが泣いたら、お客様も含め、
そこにいるみんなでやさしく抱き合います。
みんなで見守りながら子どもを
育っていく温かさを感じています。

マンゴーの季節到来！



私が楽しみにしていた季節がやってきました！

無料で、マンゴー食べ放題！！

任地モンゼにはたくさんのマンゴーの木があり、熟した実を木から直接取って食べます。花が咲いてから実が大きくなるまで、毎日成長を眺めるのが楽しみでした。外は緑でも中は鮮やかな黄色で、甘くておいしいです。高いところにあるマンゴーは、子どもたちが木登りをして取ってくれます。



今月の1枚



最後までお読みいただき、ありがとうございました。次回は、伝統的な布（チテング）の紹介をします。来月号もどうぞお楽しみに！